

電力労働運動近畿センターニュース

人権  
じんけん

[発行] 2024年人権夏季号(第84号)

電力労働運動近畿センター

発行責任者 伊藤 善次  
〒553-0003 大阪市福島区福島 2-8-16  
コトブキビル4F  
TEL/FAX 06-4797-4414  
E-mail den-kinki1@sky.plala.or.jp  
ホームページ https://www.eonet.ne.jp/~denryokukinki/index.html



こまった時はここへ

困った時は、まず当該の労働組合に相談しましょう。近畿センターでも法律相談を行なっています。どんな事でもお気軽にどうぞ。

近畿センター弁護団は23名で構成しています

早川 光俊(大阪) うえまち法律事務所 06-6944-7072  
羽柴 修(兵庫) 中神戸法律事務所 078-341-3332  
荒川 英幸(京都) 京都第一法律事務所 075-211-4411  
畑 純一(和歌山) 和歌山合同法律事務所 073-433-2241



祖谷のかずら橋

# 関電株主総会 脱炭素・脱原発への指摘相次ぐ 株主の質問に正面から答えず

関西電力第100回定時株主総会は、6月26日に南港トリードセンターATCホールで開催されました。就任以来沈黙を続けていた榊原会長に対して、その対応に株主やマスコミから注目されましたが初めて口を開き、大手電力3社と「カルテル」を結んでいた問題などで業務改善計画の取り組みを説明。これに対し、一部の株主からは、「再発防止には、責任所在を明らかにすることが必要だ」と、榊原会長の解任を求める提案が提出。関電の経営陣は反対しました。



男性株主が「今年3月期連結決算で過去最高益になったのだから料金を安くすべきでは」と追求しました。

## 地震で被害 志賀原発

1月の能登半島地震では北陸電力の志賀原発が被害を受けました。総会では福井県にある原発の安全対策や住民避難ルートについて質問が相次ぎ、水田副社長が「能登半島地震での知見を今後の対策に生かしたい」と答え、従来からのS+3Eを主張し、老朽原発含め7原発稼働の継続を強調しました。

大株主の大阪市や京都市から「原発稼働は最低限に、増設は行わない。原発に依存しない電力供給体制の構築」などが提案されましたが、全て反対しました。

「NPO・市民株主の会」は6議案と文書質問を提出しました。その一部を紹介します。

## 公益企業である関電は IRカジノから撤退を

若ものの愛するスマホの中に博打のアプリが氾濫しています。競馬場に行かなくても、競艇場に行かなくても、競輪場に行かなくても、カジノに行かなくても、賭博ができるのです。お金がなくなったら、ネット銀行が速攻で貸してくれません。そして、あつという間に借金の山に埋もれ、あつというまに依存症になってしまふのです。

若ものを餌食にするIR・カジノを、大阪に呼び込む経済政策に、関電は手を貸さないで下さいと主張しました。

## 地球は沸騰している CO2火力発電の廃止!

会社の「ゼロカーボンロードマップ」には2050年までに全体としてCO2排出量をゼロにすると示しています。しかし、中身を見るとCCUSの導入や水素の混焼でCO2の発生を抑えるとしている。どの技術も現在では未完成で、経済的にもペイできるものではなく将来の技術進歩にゆだねたものばかりです。

さらに水素についていえば再生可能エネルギーに由来するグリーン水素ではなく、化石燃料由来のグレー水素ではありませんか。

CO2排出最大の石炭火力については一言も触れておらず、当社の舞鶴石炭火力発電、仙台パワーステーションをどうするのか、いつまでに廃止するのか明確にはなっていません。さらに言えば当社が神戸製鋼などの石炭火力から購入している電力の扱いはどうするのでしょうか。

今こそ目先の利益にこだわることな

(裏面へつづく)

(前ページより)

く、CO2削減の具体的な筋道を指し示して下さい。

### 成果主義賃金の弊害と職場の閉塞感

「NPO法人・市民株主の会」は取締役が勢ぞろいする株主総会で、唯一「電力職場の真の働き方改革」を求めました。

- ① 23年を経過した成果主義賃金制度「成果を上げれば報われる」とした建前は消え、従業員のやりがい、モチベーション、社内モラルの低下も大きな問題となっています。
- ② 中高年社員の昇給額は頭打ち、定年延長をも希望せず退職する人、若手社員にも入社早々転職する

人が増えています。役割ステージの自動昇ステージ制度がないため、長年同ステージに据え置かれる人の絶望感は大問題です。

- ③ 今春闘は5%賃金があがりましたが、諸物価の値上がりで、実質賃金マイナスです。長期間の労働条件の停滞は、優秀な人材確保に支障をきたしています。
- ④ 業務の関係会社への丸投げ外注化で技術の継承が困難になっている。

この状況を改善しなければ、優秀な人材を失い、業務遂行・サービスに支障をきたし信頼を得ることも困難になると指摘して改善を求めました。

### 職場の声

#### ボーナスは生活費の一部

夏のボーナスの支給があり、その額にびびくり！「この会社入って初めていいことがあった」「春闘の妥結金額1万7千円もここ3年なかったこと」「これで一息つける」「近年トヨタや一部電機産業で出されていた高額ボーナスを横目でみていて、羨ましいと思っていた」「会社業績から見れば当然の結果や」など職場では喜びの声が上がっていました。

一方で「会社収益が落ちた時のことが心配」「よい時はええけど悪い時に文言言えん」「原発稼働が業績に直結している」「地震

で日本の原発が被害を受けたり、裁判で負ければ当然関電の原発も止まる」「ボーナスは生活費の一部。エレベーターみたいになつたり下がったりは困る」「収益の増減は高額報酬をもらっている経営者の手腕にかかっている。そのしわ寄せを従業員に押し付けるな！」「真面目に仕事に取り組んでいるのにそんなことが評価されず、会社業績一辺倒はどうなのか」などの意見が出ていました。

#### こんな賃金制度はひどすぎる

「係長、私58歳なんですけどドステージはS2なんです。ひどいと思いません！このまま定年を迎えるなんて屈辱ですよ。」突然現場に向かう車の中で言われて戸惑いを隠しきれない係長。今、職場の中でこんな現象が起きています。ある執行委員は「大営業所でS2

### 山柳ひろば

5%では実質賃金ダウンです  
賃上げも雀の涙15号  
もしトラがもうトラらしい寝トラれん

五十路夢中  
明石蛸



やめなくなるわなあ」「給料が安い、仕事がついて、先が見えとる会社に誰が入ってくるんや。優秀な人はこんななあ」と職場では話されています。「少なくとも各ステージの15号まで達したら次のステージに自動的に上がる。こんな賃金制度にしていかんと仕事に対する熱意や愛情もわいてこんし、真面目にやる気力も出てこんわ」と今の成果型賃金への不満の声が職場には溢れています。

### 脆くなる圧力容器

間も加算して60年を超える運転を可能とするよう電気事業法を改正してまいりました。会社は規制基準をクリアするために莫大な工事費を使つて修繕、部品交換等を行つていますが、交換できない圧力

るんだだけでよしとしてしまっています。また、老朽原発では、建設時には適当とされたが、現在の基準では不適当な部分が多い数あります。しかし、その全てが改善されているとは言えない

る粘り強さを欠くようになるのですが、中性子の照射を受けた鋼材ではその温度が上昇していくことが知られています。だから、使っているうちに粘り強さを失うようになり、だんだん危険度が増していき

の原発は1年で1000億円ものもつけに直結しますから、老朽化した原発でも引退させたくないインセンティブが働いて使いつづけています。原発はいずれ壊れると誰もが知っています。それがいつなのかかわからないのに壊れないからまだ大丈夫だと使いつづけているのが現状でしょう。事故が起こってからでは手遅れです。安全性最優先原理に則って老朽原発の運転を禁止

# 大丈夫か老朽原発？

防火シートでくるんだだけ

### 40年を実績60年に

原発が建設された当時は運転期間に対する法令上の定めはありませんでした。運転期間の原則40年ルールは、福島原発事故後、老朽化した原発をいつまでも運転させないた

5年頃から多くつくられた原発が40年を迎えたため、規制委は20年の運転延長を申請のあった原発を例外的でなく、すべて認めてしまいました。その上、昨年政府は定期点検や事故によって休止した期

容器などの老朽化は進みます。原発に張り巡らされる電気ケーブルについても本来は火災のリスクから全て難燃性ケーブルに取り替えなければいけません、実際には複数のケーブルを防火シートでく

ません。例えば、地震の大きさを過小評価していた時代に作られた構造物、配管の中には交換不可能なものもあります。それでも規制委はすべて

なる現象)や原子炉内構造物の経年劣化が起つています。さらに圧力容器の鋼材が中性子照射を受けて脆くなる現象も指摘されています。また、金属鋼材はある一定温度以下になると変形に対

### 安全最優先で老朽原発廃炉に

この破壊に対する危険性は不明ですから、車にしろ、鉄道車両にしろ、飛行機にしろ、ある耐用年数を課し、その期限が来れば廃棄します。まだ使えそうだけど、用心して早めに引退させているのです。ところが、100万KW級

